

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和01年12月25日

計画の名称	安全・安心、快適な地域をつくる人のまち														
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)											重点配分対象の該当			
交付対象	富士見市														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		1,200	A	1,200	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	5か年における下水道（汚水）整備達成率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。			
	5か年における下水道（汚水）整備達成率	0%	50%	100%
	汚水整備済面積（ha） / 汚水整備目標面積（18.9ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む		地域再生計画を含む	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠（ 污水）	新設	新河岸第 1 4 処理分区の 污水管整備	管渠 A = 8 . 9 ha 舗装	富士見市						600		-	
	A07-002	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠（ 污水）	新設	新河岸第 1 6 処理分区の 污水管整備	管渠 A = 1 0 . 0 ha 舗装	富士見市						600		-	
												小計						1,200		
											合計						1,200			

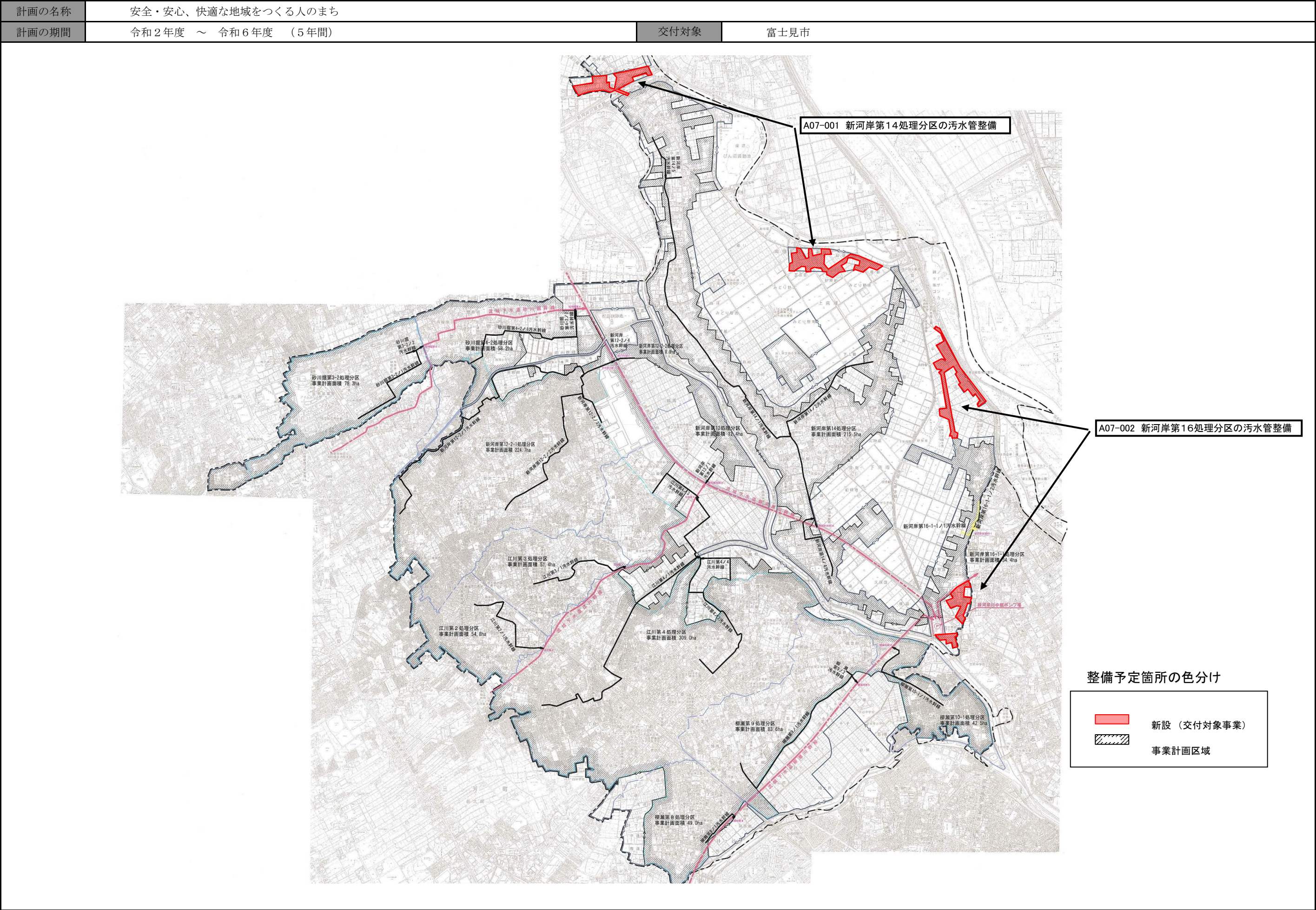
交付金の執行状況

計画名称：安全・安心、快適な地域をつくる人のまち

(単位：百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	125.15	45.00	0	3.00	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	125.15	45.00	0	3.00	0
前年度からの繰越額 (d)	0	125.15	45.00	0	3.00
支払済額 (e)	0	125.15	45.00	0	3.00
翌年度繰越額 (f)	125.15	45.00	0	3.00	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 社会資本総合整備計画



事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心、快適な地域をつくる人のまち

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との妥当性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標がわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) 下水道整備に向けた機運がある。	○